

小山薫堂・BEAMS JAPAN鈴木修司・イガリシノブら有名クリエイターが、
使い手としてデザインした「全く新しいヒキダシ家具」を考案
50名の著名人の頭の中を覗き見できるヒキダシ体験も
「大川のヒキダシ展」

2017年3月22日（水）～26日（日）代官山T-SITE GARDEN GALLERYで開催

一般財団法人 大川インテリア振興センターは、福岡県大川市の地方創生推進事業の一環として「大川のヒキダシ展」を2017年3月22日（水）～26日（日）まで、代官山T-SITE GARDEN GALLERYで開催いたします。

大川市は、約480年の歴史と技術が息づく“家具・木工の街”です。その大川家具の中でも、美しさ・丈夫さ・収納力で匠の技術を誇る「ヒキダシ」の魅力为全国に広めるため、この企画が立ち上がりました。今回のプロジェクトでは、異分野の感性を持ったクリエイター、放送作家・小山薫堂と企画プロデュース集団オレンジ・アンド・パートナーズ、BEAMS JAPANバイヤー・鈴木修司、メイクアップアーティスト・イガリシノブの3人が、それぞれの分野での使い手として「本当に欲しいヒキダシ」をテーマにした、全く新しい家具を考案しました。彼らの考える「ヒキダシ」としての使いやすさ・使う楽しさを家具デザイナーが図面化し、大川の家具職人の手によって「全く新しいヒキダシ」が作り上げられました。

さらに、大川職人の「ヒキダシの技」を駆使した「50人のヒキダシ」を制作。様々なジャンルの著名人総勢50名が、普段使い込んでいる物を収納した「ヒキダシの中身」を展示いたします。ヒキダシを開けると、彼らのクリエイティブな頭の中を覗き見するような体験ができます。その他にも、大川職人による様々な作品を多数展示し、大川のヒキダシの魅力を感じいただけます。



「大川のヒキダシ展」概要

日時：2017年3月22日（水）～26日（日） 平日11:00-18:00 / 金土日11:00-19:00
会場：代官山T-SITE GARDEN GALLERY（〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町16-15）
主催：大川市、一般財団法人 大川インテリア振興センター
公式サイト：<http://www.okawa-hikidashi.com/>
公式Facebook：<https://www.facebook.com/okawanohikidashi/>

参加クリエイター：

「アイデアを生み出すヒキダシ」
小山薫堂とオレンジ・アンド・パートナーズ
「一週間のコーディネートを考えるヒキダシ」
BEAMS JAPANバイヤー 鈴木修司
「かわいいをつくるヒキダシ」
メイクアップアーティスト イガリシノブ

開催イベント：

- ・参加クリエイターによるトークショー（詳細は公式サイトで発表）
- ・大川職人による木工ワークショップ（詳細は公式サイトで発表）

大川のヒキダシ展

Drawers made in Okawa

各界で活躍中のクリエイター × 大川の職人
「まったく新しいヒキダシ家具が生まれました！」



イガリシノブ
Hair & Make Up Artist



鈴木修司
BEAMS JAPAN バイヤー



小山薫堂と
オレンジ・アンド・パートナーズ



2017年
3月22日（水）～3月26日（日）
平日 | 11:00-18:00 / 金土日 | 11:00-19:00
会場 | 代官山T-SITE GARDEN GALLERY



【参加クリエイター】

■小山薫堂とオレンジ・アンド・パートナーズ
放送作家・小山薫堂が率いる企画プロデュース集団。ブランド、施設、地域…あらゆるジャンルにおいて "SURPRISE & HAPPINESS" をテーマにアイデアを生み出し続ける。自社グループで料亭やレストラン経営も手掛け、リアルな「場所」から新しい価値を発信する。



■鈴木修司 BEAMS JAPANバイヤー
1998年にビームス入社。メンズ重衣料からメンズカジュアルウェア、そして "fennica" の前身である "BEAMS MODERN LIVING" の店舗スタッフ、その後、"fennica" のMD、"B:MING LIFE STORE" のバイヤーを担当、現在は "BEAMS JAPAN" のバイヤーに従事する。



■イガリシノブ ヘア&メイクアップアーティスト
BEAUTRIUM所属。ファッション誌を中心にコレクション・広告などのヘアメイクを手がける他、化粧品開発ディレクターや「BEAUTRIUM ACADEMY」にてメイク講師を務めるなど、幅広く活動する。ファッション性の高い創造力と持ち前の明るいキャラクターで、多くの女優・アーティストから支持されている。



■相馬唯
大学卒業後、株式会社ジंकラモトスタジオのアシスタントデザイナーとして勤務。頭だけではなく手で考える造形を大切に、家電製品や日用品、家具などのさまざまなプロジェクトに参加。2016年に独立、デザインオフィスを開設。今回はクリエイターのアイデアを、大川職人につなぐ役割を果たす。

大川家具とは

「大川指物」とは釘を使わず、板と棒、棒と棒を使い、木に穴や切りこみを入れ、差し合わせて組み合わせたタンス、箱物、机のこと。大川家具の開祖、榎津久米之介が船大工の技術を生かして、天文5年（1536年）指物（さしもの）を始めました。約480年の歴史の中で磨かれた技術は、防湿性に富み、丈夫で長持ち。交わる木目の美しさから、引き出しの開け閉めの感触まで心地よさを追求してきました。

一般財団法人 大川インテリア振興センター

大川市を世界に開けたインテリア産業都市として築いていく推進母体として業界と行政により第3セクターとして設立されました。

〒831-0028 福岡県大川市大字郷原483-8

理事長：土井彌一郎

<http://www.okawajapan.jp/>